

医療法人社団 博翔会 五香病院 リハビリテーション科



場所・病院全景(隣の複合商業施設より)

千葉県松戸市五香8-40-1



【施設概要】

- 病床数： 120床
 - 回復期リハ病棟：60床（回復期リハⅠ）
 - 急性期病棟：36床
 - 地域包括ケア病床：24床
- 脳血管リハⅠ・運動器リハⅠ・廃用症候群リハⅠ
- 呼吸器リハⅠ・がんリハ
- 関連施設
 - 桃泉園北本病院
 - 越谷呼吸器クリニック
 - 志木呼吸器科クリニック



【当院の特徴】

地域に密着した医療サービス
(かかりつけ医・二次救急・三次救急対応)

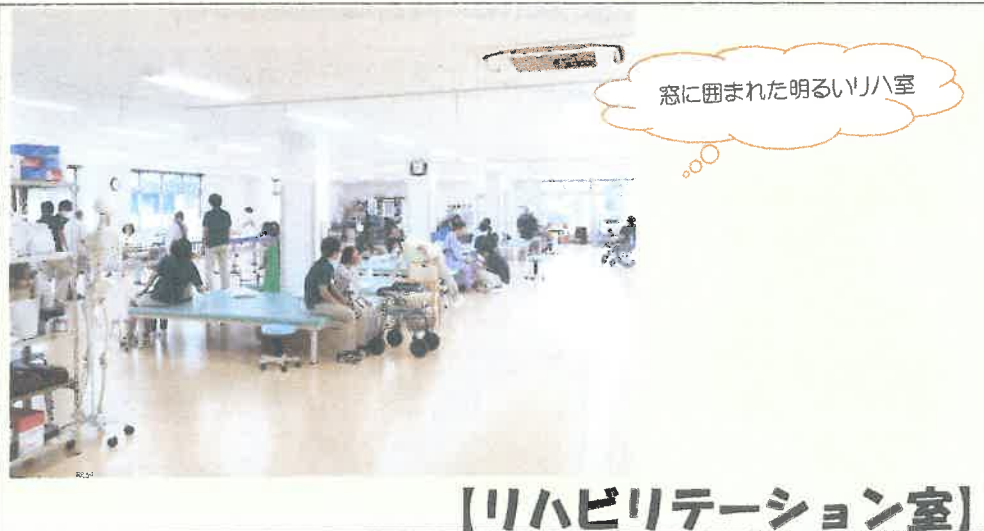


回復期リハを中心に急性期・訪問リハ・外来リハを展開
→回復期や地域包括ケア病床を退院される患者さんを訪問や
外来リハビリでフォローすることが出来る

急性期は整形外科手術(肩・肘・手・股・足など)や、回復期に入
院出来ない患者さんを受け入れリハビリを提供

中規模の病院のため、他部署を含め職員同士の関係を築きやすい

窓に囲まれた明るいリハ室



【リハビリテーション室】

レッドコード



パワーリハ関係器材



【作業療法室】

シンク・電子レンジなど
調理訓練設備あり！

整形疾患・CVAに対する
スプリント作成！

畳での床上動作訓練可能！

アンデルセン・革細工
メタリックヤーンなど
机上でのアクティビティ
設備が充実！



【スプリントを使用した上肢機能訓練】

橈骨神経麻痺に対応した
ガレンガースプリント

片麻痺など広く使用
ニュースパイダースプリント





【ADLシミュレーター完備】

【回復期病棟テイルーム】



【リハビリテーション科】



科長

リハBBQより

PT 41名(育休3名)
OT 11名
ST 5名
AID 5名

令和3年4月現在

急性期・外来チーム
回復期Aチーム
回復期Bチーム
回復期Cチーム
訪問チーム

【リハ科の目標&指針】

~~~~目標~~~~

☆周りの人を幸せに出来る人になる！！  
☆五香病院リハ科の認知度を上げる！！



~~~~指針~~~~

1. 五香病院リハ科の組織風土を向上する（博翔会七訓に基づいた組織作り）
2. 職能団体の認識を深め、活動参加を促し、五香病院リハ科の認知度の向上を目指す
3. 入院中に退院後生活を見据えた介入を行う
4. 退院後、訪問リハの介入を積極的に促す
5. 教育体制の継続的な見直しを実施する
6. 症例発表を推進する
7. 認定・専門療法士の取得を推進する

【当院が目標とする療法士像】

患者様・地域の方から信頼される医療人

→決して“治療ができる”だけではありません

院内他部署や他職種と協力・連携が行える人

→組織・社会の一員としての常識的行動や思いやりが必要です

臨床家として継続的な成長に努められる人

後進の良き手本となるよう努められる人



【当院リハビリテーション科の特徴】

◦退院後の生活を想定した外出や買い物訓練、公共交通機関の利用等、院外での介入も積極的に実施！！

(病院裏手の複合商業施設の活用等)

◦チーム制(回復期A～C、急性期、訪問、ST)を導入し、チームで患者さんを支援する！！

◦集団調理やレクリエーションも積極的に実施！！

◦患者さん向けの納涼祭、クリスマス会の開催！！

◦地域住民に向けて健康講座や認知症予防教室を実施！！



【調理訓練】

【屋外でのリハビリテーション】

【集団調理訓練】



—開催は不定期—

・まだ単独での調理訓練に不安がある

・金銭的側面で調理訓練が実施できない

・認知機能、高次脳機能の賦活

・対人コミュニケーション訓練

etc.

たこ焼きパーティ☺

【アクティビティー】



OT室での活動だけでなく
デイルームでの余暇活動を
推進しています！



【納涼祭】



【地域活動(町内会)】



五香病院の卒後教育について

五香病院職員として
の学び

療法士としての学び

社会人・人としての
学び

- 新人1名に教育担当者1名
- 療法士をチームでグループ化（複数の療法士から担当症例に対して助言や指導を受けやすい）
- 専門職の視点と総合職の視点に分けた目標管理（各種ラダー併用）
- 外部勉強会と研究会による学習機会の提供
- 手術後急性期・回復期・地域生活期（訪問・外来・通所・地域包括）まで幅広い臨床経験の場
- 地域資源（地域包括・町内会向け健康講座等）との直接的な関りからの学び

【新人教育に携わる部門・担当】

学術教育係

→新人教育計画の立案・管理

新人教育担当者

→業務の相談窓口、担当患者の臨床教育

定期面談

→目標管理・自己評価シートの確認・相談

私が教育担当者でした♡



【新人教育プログラム(令和3年度)】

- ・実務教育プログラム（院内管理業務・委員会）
- ・臨床指導（業務チェックシート）
- ・実務指導（事務処理・カルテ操作）
- ・学術プログラム（症例発表・研究会・伝達講習）
- ・他部門見学（手術見学・病棟見学）
- ・目標管理自己評価シート
- ・定期面談



電カル完備

医療法人社団 博愛会 五香病院 リハビリテーション科 クリニカルラー

2018/3/27

| クリニカルラー | | I | II | III | IV | V | VI |
|-----------------|------|------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------|-------------------------------|
| 経験年数 | | 0～3か月 | 4～12か月 | 2年目 | 3年目 | 4～5年目 | 6年目以降 |
| 職務能力 (リハ科職員として) | 到達目標 | 社会人・専門職としての自覚を持つ | 指導を受けながら業務の遂行が出来る | 基本的な業務について知識があり、指導により臨機応変な対応が出来る | 基本的な業務について知識があり、臨機応変な対応が出来る | リハ科内の状況を把握し対応が出来る | 科内外に關して調整的役割を果たす事が出来る |
| | | 指導を受けながら組織職員として行動出来る | 社会人・専門職であることを意識し、院内業務を遂行出来る | | | チーム内の状況を把握し対応が出来る | 科の管理運営に参画し、異なる発展に尽力することが出来る |
| 臨床能力 (患者指導) | 到達目標 | リスク管理、動作介助が出来る | 患者またはその家族の訴えを聴き、情報を整理出来る | 一人で評価・治療が出来、必要に応じて助言・指導を受けることが出来る | 入院当初より、退院後のADL・QOL向上を踏まえた介入が出来る | 療法士として自立する | VIに準ずる |
| | | 患者家族に対して礼儀をもった対応が出来る | 指導を受けながら評価・治療し、定期的に再考出来る | 退院後の生活を想定した訓練・病棟での関わりが出来る | | | |
| | | 緊急時の対応を把握している | 緊急時にはマニュアルに準じた対応が出来る | | | | |
| 指導・教育・研究 | 到達目標 | 療法士としての継続的な学習が必要であることを理解している | 知識技術の向上に意欲的であり、科内の勉強会でも積極的な発言が出来る | 療法士として院外の活動にも積極的である | 自己研鑽の成果を発表することが出来る | 様々な分野で活動し、後進の育成が出来る | 職員教育に尽力し、科内人材育成による質の向上に努める |
| | | | | リハ科内の後進職員に対し、基本的な業務指導が出来る | リハ科内の後進職員に対し、全般的な指導が出来る | | 部門全体に目を配り、指導が出来る (リーダーIVから移動) |

医療法人社団 博愛会 五香病院 リハビリテーション科 キャリアラダー

2018/5/30

| キャリアラダー | リハ科内係 部門長 | 委員会部門長
サブリーダー | チームリーダー | リハ科主任 | リハ科係長 | リハ科長 |
|----------|-----------------------------------|--|--------------------------------|--|--|--------------------------|
| 職務内容 | リハ科内各係の運営 | 委員会業務の管理
チーム運営の輔佐
上長と科内との連絡調整 | チーム運営
上長とチームスタッフとの連絡調整 | 担当部門と病棟との連絡・調整 | リハ科内運営統括 | リハ科管理責任者 |
| 役割 | リハ科内の係の取りまとめを行い、必要に応じて部門長の指示を仰ぐ。 | 院内委員会をリハ科の代表として出席する。
チームリーダーの職務を代行・補助できる。 | チームの取りまとめを行い、上長の指示をチームへ傳達する。 | チームリーダーの報告を受け、上長・他部門と連絡調整する。
チームの運営を支援する。 | 科長職務の代行・補助を行う。
委員会を管理統括する。 | リハ科の運営管理・執行部門との調整を行う。 |
| 対人関係構築 | 職員と協働して係を運営する。 | リハ科の代表として他部門と協働する。 | チーム職員、患者の状況を把握し、運営する。 | 患者に関する各種業務について病棟管理者と連絡・調整を行う。 | リハ科の窓口として他部署と連絡調整を行う。 | 職員の管理・科内の人事管理を行う。 |
| | 社会人・専門職を認識し、他職員と協働出来る。 | 職員と連携してチームを運営する。 | 職員と管理者双方と連携してチーム運営を行う。 | チームリーダーのフォローし、チームの内情な運営を目指す。 | リハ科内の状況を把握し、各係業務の改善を目指す。 | リハ科の方針を職員へ浸透させ、各部署指導を行う。 |
| 管理・判断・思考 | 係の基本業務を管理し、運営に関する情報を収集し、上長の判断を仰ぐ。 | 基本業務の指導的役割と担当部門の状況を把握し、上長の判断を仰ぐ。 | 基本業務の指導とチームの内情な運営に向けて、状況を把握する。 | チームの運営を管理し、病棟との円滑な連携を図る。 | リハ科運営状況の把握とチーム運営の管理・業務上課題の改善・教育プログラム立案を行う。 | リハ科の発展に向けて、諸業務の管理・改善を行う。 |

心配しなくても大丈夫！！

◆基本業務から臨床業務までプログラム化。

◆チームスタッフ全員でフォローします！！

◆免許未登録期間は単独介入しません。免許登録後から教育担当者の患者さんを引き継ぎ、治療開始となります。業務に慣れてきたら、先輩セラピストの代診を2～3名行えることを目標とし、6月頃から2症例目を担当する流れになります。



【福利厚生など(一部を記載)】

- ◆勤務時間 8：45～17：15(早出・遅出なし)
- ◆休み 週休2日・祝祭日(シフト制)
年間120日以上(夏季、年末年始あり)
有給休暇10日(就業半年後)
- ◆研修会支援 10,000円/人
- ◆住宅手当 12,500円
- ◆退職金 勤続3年以上
- ◆食事 160円/1食
- ◆職員寮 12部屋 (自己負担10,000円)
- ◆院内託児所 6,000円/月 500円/日
- ◆その他 社員旅行・納涼祭(BBQ)・忘年会・新年会
ハワイ旅行(勤続10年) など



職員寮 (自転車で約5分)

◆冷蔵庫・エアコン・洗濯機・インターネット
(WIFI) 完備

◆賃料月額 10,000円



職員寮 (内観)



令和3年完成
空室あります



【行事・イベント】

- 職員旅行(2年毎)
- 納涼祭
- 忘年会
- 初詣(高尾山)
- 職員ボーリング大会



職員旅行



初詣(高尾山)



ボーリング大会

【職員旅行2019 in台湾】



院内託児所(保育室)を完備



リハ科は子育てを応援します😊



ぜひ、一度見学にお越し下さい！



(仕事が終われば)
ベテラン/新人関係なく
仲の良い職場です♡